

# 沼木ふるさとウォークGOGO!

3月12日に向けて着々と準備が整ってきました。皆様のご参加お待ちしております!



1月24日、イベント委員会と有志で沼木ふれあいウォーク（神菌コース）を実際に歩き、下見をしてきました。近くて遠い神菌町！実はイベント委員会メンバーも行ったことが無いという人が多く「実際歩いて下見をするのが一番！」という一声から、大人から子供まで総勢17名で、コース候補を歩いてまわりました。下見コースは、上野小学校から神菌

# 沼木ふるさと便

第32号

平成28年3月1日発行  
発行 沼木まちづくり協議会  
発行責任者 青木惇美  
編集責任者 谷崎朝美

町のスクールゾーンの高架をくぐり、神菌農村公園へ。黒岩山頂まで片道約2キロの道のりです。

神菌町の中心にあるお寺光徳寺。お寺の境内の隣に白石が敷きつめられた場所があり、地元では「宮さん」と呼ばれています。これは明治45年2月25日に各町に在する神社が沼木神社に合祀された際のお社跡の一つ。100年余り経った今でも、村人に大切にされるこの場所に神様に対する感謝と敬意の念を感じ、大変魅力を感じました。

神菌農村公園には、子供たちの遊具施設やゲートボール場、運動スペースに手洗水道と休憩所、水洗トイレまで完備されています。整備も行き届き、今すぐにも、ドッチボールやゲートボールをしたくなるような施設です。沼木バスの停留所もあり、皆さんの憩いの場となっています。黒岩目指して土の山道に入ると、山の



神菌町某所で飼われている鶏。ウォーク視察に参加した子どもたちに捕獲されていました。

# 各町のイベント・行事紹介

各町の様々な取り組みや行事を紹介しています。

**神菌町沼木ふれあいウォークに賛同し山道を整備。工業団地誘致も決定**  
「さかもとしポーター」

3月12日に開催される「沼木ふれあいウォーク」のため、町役員の有志の皆さんが山道の整備をしてくださいました。「山道なので凹凸があります。怪我に気を付けてゆっくりと歩いてください。先月誘致が発表され、今話題の神菌工業団地付近もウォークで通るとの事。どのような場所なのか関心を持って見て頂ければ」との事でした。



**上野町「愛宕山参拝」& 沼木神社祈年祭を実施!**  
「さかもとしポーター」

上野町では、毎年1月に愛宕山（火の神）の日があります。今年も1月24日（日）の夕方四時に自治会役員・各組の組頭が代表で古布章宏さん宅近くの裏山にある愛宕山に登り参拝した後、各組の愛宕山番主宅で、組の人たちが集まり、自治会からの協議事項・組内の協議内容について話し合いが行われました。



また、2月21日（日）午前10時から沼木神社にて祈年祭の祭典と餅まきを行いました。町を守ってくださった神を地域で守ることが大切だと思っています。

**丹座町市さん宅の梅情報& 弁天様祭礼を実施!**  
「さかもとしポーター」

2年前のウォークでお邪魔して大好評だった丹座町の市さん宅の梅の開花情報です。例年は2月末頃に満開になりますが、今年は開花が2週間程早く、2月10日頃には見ごろを迎えたとの事。個人のお庭とは思えない程よく手入れされた美しい梅林です。散策をされたい方は市さんに一声かけてからお楽しみ下さい。また、2月21日（日）午後5時から円座の保存会館にて弁天様祭礼を開催し祭礼の後、餅まきが行われました。



市さんのお宅に咲く梅。本誌が発行される頃には見頃になっていそうです。

**いせ上野台「さんぽ道」**  
「さかもとしポーター」

季節の移り変わりを教えてくれる日向の里の畦道は、人気の散歩コースです。立春を迎え、暦の上では春ですが、彩が少ないこの季節。寒椿とアオキの葉の赤が際立ちます。このアオキの葉、実は苦味健胃作用があり、民間薬の陀羅尼助に配合されているのだとか。まだまだ寒い



日もありますが、桜のつぼみも膨らみ始めています。卒業式迫りには、咲き始めているのでしようか?草木が芽吹く本格的な春が、待ち遠しい今日この頃です。

**横輪町の初午祭が開催されます!**  
「さかもとしポーター」

来る3月6日（日）は、横輪町の初午祭。当日は午後1時から桂林寺で法要が行われた後、午後1時半から郷の恵「風輪」横にある横輪公民館前で餅まきです。



**ふるさと便編集部より**

毎回ふるさと便への記事投稿そして各町の皆さま、地域の情報提供をいただきありがとうございます。少ないメンバーで作業をしておりますので、全ての行事を回ることが難しい現状ですが、出来るだけ多くの沼木情報を提供できるように頑張っていきますのでよろしくお願致します。





# 沼木の未来を拓く ～自分たちでできることは自分たちでやっていく～

## 沼木まちづくり計画「コネクター」 福井先生の勉強会を開催！

平成28年1月22日（金）午後7時から沼木コミュニティセンターにおいて、東京農工大学大学院客員教授の福井隆先生をお迎えして、「沼木の未来を拓く」と題した勉強会を開催しました。

これは、毎月開催されている役員会議と、本年度、設置された企画運営会議の合同会議という形で開催したものです。

役員及び企画運営会議のメンバーと関係する市職員を含め約30名が参加しました。



## これまでの振り返り

沼木まちづくり協議会は、平成22年4月16日に設立されました。

設立までには、沼木地区連絡協議会、すなわち自治会が中心となり、各自治会単位での説明会から準備会の立ち上げ、協議会設立へと進められました。

設立後から約1年間は、福井先生にコーディネートをお願いし、沼木まちづくり計画の作成を行いました。計画づくりは、寄り合いワークショップ方式により、みんなの知恵をできる限り取り入れられました。

その後は、計画に基づき、総会と毎月の役員会議が決定機関として位置づけられ、活動は委員会での運営が中心となっており、沼木まつり、ウォーキング、防災訓練、沼木バスの運行、ブランドづくり、沼木ふるさと便の発行、ホームページの運営などが行われています。

## 今回の勉強会の意味

協議会活動は、委員会運営が中心となっています。5年が経過する中で、委員会の範囲だけでは解決できない全体的なこと、みんなの力で作成された計画がちゃんと進んでいるのかどうかの管理、将来的な取り組みなどが、大きな課題として浮上してきました。

本年度に設置された企画運営会議は、このような課題のほか、役員会から指示された内容についても検討をしています。

7回の企画運営会議において、計画の検証を行いました。今後、どのように進めていけばよいのかという視点で、改めて福井先生の話をお聞きして参考にしようという事になったものです。

## 地域の「運営」から「経営」へ

福井先生のお話は、各地の事例を紹介していただきながら、沼木まつり、沼木バスの運行など、トップレベルの活動をしてきているが、それは地域の「運営」をしている状態であり、これからは、そこから必要な価値を生み出す「経営」が大切ということでした。ただし、価値を生み出すと言ってもお金だけではなく、「場の経営」を通じて、安全・福祉・教育・環境・風景・雇用・経済など地域にとって必要な価値を創出することが重要であると話されました。

## これから協議会活動の方向性

活動の中心は、これまでどおり委員会運営が中心となりますが、今回、お話をいただいた地域経営や、計画の見直しの検討など、全体的なことについては、企画運営会議で検討し、役員会などへ提案していくこととなります。

しかし、企画運営会議のメンバーだけで足りない部分もあるので、今後も引き続き福井先生のアドバイスを頂きながら進めていきたいと考えています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ポイントは、「運営」から「経営」へ

沼木まつりを「運営」することはとても大事だが、これから必要なことはここから必要な価値を生み出す「経営」

1. 交流による活性化
2. 交流から経済をつくる
3. 福祉や教育価値
4. 生きがいづくりなど

▲福井先生のスライドより  
終盤には様々な意見も交換され、有意義な勉強会となりました。

## 沼木バス委員会

### 沼木バス感謝デーでタオル贈呈

沼木バスは、平成25年12月2日（月）の試行運行からスタートし、2年が経ちました。この間、沼木地域の方々の意見をお聞きしながら、平成26年5月1日（木）の本格運行、平成27年4月6日（月）の運行ルート及びダイヤ改正などサービスの向上を図ってきました。

沼木の皆様のご協力により沼木バスの運行を続けておりますが、そのご愛顧に感謝し、平成27年12月15日（火）～25日（金）にタオルプレゼントを実施しました。期間中には、延べ百九十二名の方々にタオルをお渡しできました。

これからも沼木バスが安定的に継続できるよう、皆様のご理解・ご協力、ご利用をお願いいたします。



## 安全・安心委員会

### 地域の防犯、防災活動について

委員会の取り組みといたしまして、地域の防犯及び防災に対する活動に取り組んでいます。

防犯については各地域において詐欺の防止、また防犯対策など会場をお借りして研修会を開催させていただきました。

防災については危険箇所が記入された防災マップを作成して各地区へ配布し、また毎年沼木地区の防災訓練を行い災害、避難所の運営など体験していただき突然の災害の時、訓練を生かしていただきたいと思っております。

これからも犯罪の防止活動と今年も防災訓練を計画しています。活動に多くの方々に参加、協力を頂きありがとうございます。今後ともご参加よろしくお願いたします。

## ブランド委員会

### 沼木発ブランドをつくる

ブランド委員会ではこれまで、横輪芋を地域の産物にするための働きかけを行ったり、認知度が高まってきた横輪桜を二次利用して染物を試作したりと、沼木のオリジナルブランドつくるため、様々な取り組みを行ってまいりました。これからもアンテナを張って地域では「あたりまえ」になっている産物の掘り起こしをしてまいりたいと考えておりますので、情報提供を含め、今後ともご協力のほど、よろしくお願いたします。

## 広報委員会

### 沼木中学校の思い出（仮称）ふるさと便特別号の発行準備中

沼木中学校創設から七十年、来年度をもってその歴史に幕を下ろそうとしています。沼木まちづくり協議会広報委員会では、沼木中学校七十年の歴史を振り返る「特別号」を発行したいと考え、準備を進めております。

- 【沼木中学校のあゆみ】
- 一九四七年 沼木村立沼木中学校を創設
- 一九五二年 矢持分校が開校
- 一九五五年 沼木村の伊勢市編入に伴い「伊勢市立沼木中学校」に改称
- 一九六六年 矢持分校廃止し本校に統合
- 二〇一七年 伊勢市立沼木中学校としての歴史に幕を下ろし宮川中学校と統合「伊勢市立伊勢宮川中学校」を創設

（予定）

編集過程において皆さまにもご協力をお願いすることがあるかと存じますが、何卒ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

現在広報委員会は、沼木ふるさと便の編集と、イベントの撮影班という印象が強いかもしれませんが、元々ホームページ委員会として発足しました。今はまだ検討中の段階ではありますが、よりパワーアップした「きらり沼木人」を公開できるように、準備を進めてまいりますので、沼木まちづくり協議会のホームページの今後にも、ご期待ください。

# ～集え沼木人～

沼木まちづくり協議会では一緒にまちを支える仲間を募集しています！